

2023年(令和5年)4月1日

各加盟チーム様

(一社)千葉県卓球連盟
会長 鵜澤 久朗
【公印省略】

千葉県クラブ卓球選手権大会兼第42回全日本クラブ卓球選手権大会千葉県予選会

1. 主催 一般社団法人千葉県卓球連盟
2. 期 日 令和5年4月29日(土) 午前9時30分開始
(ロ) 女子：一般の部 (二) 女子：30歳以上の部
(へ) 女子：50歳以上の部 (チ) 女子：65歳以上の部
(リ)(ヌ) 男女小・中学生の部
令和5年5月4日(木) 午前9時30分開始
(イ) 男子：一般の部 (ハ) 男子：30歳以上の部
(ホ) 男子：50歳以上の部 (ト) 男子：65歳以上の部
3. 会 場 旭市総合体育館
4. 競技種目 (イ) 男子：一般の部 (ロ) 女子：一般の部
(団体戦) (ハ) 男子：30歳以上の部 (二) 女子：30歳以上の部
(ホ) 男子：50歳以上の部 (へ) 女子：50歳以上の部
(ト) 男子：65歳以上の部 (チ) 女子：65歳以上の部
(リ) 男子：小・中学生の部 (ヌ) 女子：小・中学生の部
5. 県代表数 一般の部、30歳以上の部、50歳以上の部、65歳以上の部 **男女各1チーム**
小・中学生の部 **男女各3チーム**
6. 参加料 一般の部、30歳以上の部、50歳以上の部、65歳以上の部 **1チーム 6,000円**
小・中学生の部 **1チーム 3,000円**
7. 試合方法 競技は、全種目ダブルスは3ゲームマッチ、シングルスは5ゲームマッチとする。
一般の部 男女 : 監督1名、コーチ1名、選手4~6名を登録する。但し、監督のみでコーチがいないチーム編成も認める。登録選手による4シングルス、1ダブルスを編成し1番にダブルスをおき3点先取法により勝敗を決定する。但し、1番ダブルスに出場した選手は2番のシングルスには出場できない。
30歳以上の部 男女 : 選手は30歳以上で登録する。監督1名、コーチ1名、選手4~6名を登録する。但し、監督のみでコーチがいないチーム編成も認める。登録選手による4シングルス、1ダブルスを編成し、1番にダブルスをおき3点先取法により勝敗を決定する。但し、1番ダブルスに出場した選手は2番のシングルスには出場できない。
50歳以上の部 男女 : 選手は50歳以上で登録する。監督1名、コーチ1名、選手4~6名を登録する。但し、監督のみでコーチがいないチーム編成も認める。登録選手による4シングルス、1ダブルスを編成し、1番にダブルスをおき3点先取法により勝敗を決定する。但し、1番ダブルスに出場した選手は2番のシングルスには出場できない。
65歳以上の部 男女 : 選手は65歳以上で登録する。監督1名、コーチ1名、選手4~6名を登録する。但し、監督のみでコーチがいないチーム編成も認める。登録選手による4シングルス、1ダブルスを編成し、1番にダブルスをおき3点先取法により勝敗を決定する。但し、1番ダブルスに出場した選手は2番のシングルスには出場できない。

小・中学生の部男女： 監督1名、コーチ1名、選手4～6名(中学生以下)を登録する。但し、監督のみでコーチがいないチーム編成も認める。登録選手による4シングルス、1ダブルスを構成し、1番にダブルスをおき3点先取法により勝敗を決定する。但し、1番ダブルスに出場した選手は2番のシングルスには出場できない。

小・中学生の部 出場順序

1	2	3	4	5
小・中学生or小学生同士	小学生	中学生or小学生	小学生	中学生or小学生

※ シングルスとダブルスの2試合に出場できるが、シングルスのみ2試合出場することはできない。

※ 両チーム整列時に、試合に出場する既定の4名以上のメンバーがその場に整列していなければならない。(メンバー不足の場合は団体戦として無効となる)

8. 競技ルール
- ① 現行の日本卓球ルールによる。
 - ② 使用球は、ニッタク40mmホワイト(プレミアムクリーンボール)とする。
 - ③ ゼッケンは2023年度(公財)日本卓球協会指定のものを使用すること。
9. 参加資格
- 1) 参加者は千葉県内に、在住・在勤・在学のいずれかに該当する者で2023年年度(公財)日本卓球協会および(一社)千葉県卓球連盟登録者で構成するチームであり選手は、選手登録、監督、コーチは役職者登録を出場チームにおいて登録をしていること。監督、コーチは必ず役職者章を大会時、腕につけること。尚、都道府県予選への申込締切日以降の(公財)日本卓球協会新規登録選手は認められない。
※日学連・高体連に加盟している者は出場することができない。
 - 2) 参加チームは、同じ都道府県、所属で登録している役員、選手からなるクラブ単位とし、都道府県代表として参加すること。
 - 3) 出場者は(予選会を含めて)同一年度に一人一種目までとする。
 - 4) 卓球メーカーチームも参加できる。但し、ブランド名、商品名をチーム名に用いてはならない。クラブ名を使用すること。
 - 5) 男・女各部について、同一チームから複数のチームが出場することができる。
 - 6) 予選出場メンバーと本戦大会のメンバーを、予選出場チーム間で入れ替えることはできない。また、前年度ランキングチームのメンバーがチームを代えて予選に出場できるのは2名までとする。予選の方法は加盟団体に一任する。
 - 7) 本戦大会において、予選に出場していない者の登録選手変更は、県予選会締切日までに(公財)日本卓球協会へ選手登録している者に限り2名まで認める。
 - 8) 前年度ランキングチームはそのランキング種目に無条件出場できる。但し、無条件参加資格を持つチームが、本戦大会の都道府県予選会に申込みをした場合は、申し込んだ時点で無条件参加資格を放棄したものとして取り扱う。
 - 9) 外国籍の選手(日本で出生して引き続き3年以上日本に在住している選手、外国で出生し大会申込み締切時点までに10年以上断続して在住している選手は除く)は1試合1名1ポイントに限って参加資格が得られる。(シングルスとダブルスに重複して出場することはできない。
 - 10) (公財)日本卓球協会が認めた場合、特別チームを出場させることができる。
 - 11) 本戦大会に出場した代表チームの選手は、バタフライ第46回全国レディース卓球大会に団体戦・個人戦を問わず出場することはできない。但し、予選会を除く。

- 12) 一般の部男・女、30歳以上の部男・女は、令和5年度第73回全日本実業団選手権大会（本戦大会）出場選手（参加登録者を含む）は出場することはできない。
- 13) 30歳以上の部は、平成6年4月1日以前に生まれた者で構成された単独チーム。
- 14) 50歳以上の部は、昭和49年4月1日以前に生まれた者で構成された単独チーム。
- 15) 65歳以上の部は、昭和34年4月1日以前に生まれた者で構成された単独チーム。
- 16) 小・中学生の部男・女は、各種の全国大会に出場した者でもよい。また、年令の低い者だけで構成してもよい。
- 17) 無観客試合とする。

※ 事前申請した帯同者（各チーム6名まで）の入場を認める。

10. 申込方法 別紙申込書・帯同者申請書に必要事項を記入の上、現金書留にて締切日迄に下記の申込先に申し込みください。
11. 申込期間 令和5年4月5日（水）～4月20日（金）
12. 申込先及び問合せ 〒289-2504 旭市ニの5850-4 加瀬 一 宛
電話・Fax共 0479-63-1513 携帯電話 090-1836-4249
13. その他 第42回全日本クラブ卓球選手権 2023年8月31日（木）～9月3日（日）
広島県総合体育館（広島グリーンアリーナ）
参加料 30,000円 小・中学生の部 20,000円

大会参加にあたっての留意事項

- ① 無観客試合とする。
なお、事前に申請した帯同者（各チーム最大6名）の入場を認める。
- ② 大会参加者は、大会前7日間以内で以下の事項に該当する方は、参加をお見合わせ下さい。
 - ・平熱を超える発熱（おおむね37度5分以上）がある
 - ・風邪の症状（咳、のどの痛み、頭痛、腹痛、下痢など）がある
 - ・倦怠感（だるさ・体が重い・疲れやすいなど）、呼吸困難（息苦しさなど）がある
 - ・嗅覚や味覚の異常がある
- ③ 感染防止のために、主催者が決めたその他の処置をお守り頂き、主催者の指示にはしたがってください。
- ④ 本要項は、令和5年度の（公財）日本卓球協会の現時点での要項になっています。
今後、変更する可能性がありますので、ご承知おきください。
※変更の際は千葉県卓球連盟HP上にてお知らせいたします。
- ⑤ 駐車場は、指定の場所をご利用ください。